

# 大学都市ボローニャの歴史と現在

2014年12月20日

静岡文化芸術大学 後期 公開講座

武田 好





I BOLOGNA

NELLA CITTA' BELLE DUE TORRI ARRIVA LA NUOVA LINEA UNIGIRO: LA PIU' GRANDE CATENA ITALIANA DI ELETTRONICA. CI ASSUMIAMO SOTTO TUTTO IL NOSTRO IMPEGNO, TANTA PASSIONE E UNA NUOVA INSEGNATA CON UN CLASSE GRANDE COSI.

unie

Citta e Bologna città, Sergio Pagnani e Cosentino di Reno.

















# ボローニャ・プロセスとは

- 1988年 ボローニャ大学900年祭
- 1999年 ボローニャ宣言
  
- **EUのエラスムス計画**  
(2007年段階で46カ国が参加)

# ボローニャ宣言の目的

- 学部と大学院の2サイクル制度
- 単位互換制度
- ヨーロッパの高等教育の質的保証

大学組織、学位制度、単位制度を共通化する

# ボローニャ大学の成立

- ボローニャに集まってきた学生が団体をつくる
    - 同邦人 ナティオ natio
  - より大きな団体をつくる
    - ウニヴェルシタス universitas
- 〈アルプスの以北〉と〈アルプス以南〉の2つ
- ・法学を学ぶ学生のみによる法人自治団体
  - ・national な組織を抱えたinternational な組織
  - ・教師の自宅や教会で講義

- 13世紀初期に自然発生

ボローニャ大学・・法学中心、学生主導

パリ大学・・・・・・神学中心、教師主導

15世紀前半までにイタリアに20数校出現  
(ヨーロッパで最多)







- 国民団 natio を作っていた学生がさらに大同団結  
← 教師と契約を結んで学ぶため

契約法人団体 = 教育のための大学団に  
(法学生のみ)

- 教養諸学 (arte liberales) の学生は「大学団」に従属  
→ 専門の基礎としての教養
- 13世紀中葉になって法科大学団から独立
- 教師も独自にコレギウム collegium を形成



- 「教養諸科大学団」は医学を中心に哲学やほかの教養諸学を教える大学団に
- 13世紀には教養科目の大学団が成立  
〈法学 アルプス以北〉と〈法学 アルプス以南〉  
と〈教養諸学〉の3つ  
→ のちに学部 facultas となる

→ 教養の大学制度化

専門のための基礎教養という概念が成立する

artes liberales 「自由学芸」

古代ギリシア ~ 古代ローマ ~ 中世

- 自由学芸 三学四科「自由七科」

三学 …… 文法、修辞学、弁証術(倫理学)

四科 …… 算術、幾何、天文学、音楽

法学、医学、神学の基礎として教授される

イタリア 医学の基礎 → 自然哲学中心

フランス 神学の基礎 → 形而上学中心

大学の教養教育は専門教育に組み込まれた

# ボローニャ・プロセスの基礎とは

知的教養： 大学に制度化された基礎教養

**artes liberales**

精神的教養：中等教育に制度化された人文主義的教養

**virtù**

●この2つが融合された教養のこと

























# マキアヴェツリ (1469-1527)

『君主論 (Il Principe)』

1513年頃に執筆

- ・ フィレンツェ共和国の外交官  
共和国官僚制の最高責任者



Niccolò Machiavelli

- ① 国の分類とその征服 維持の手段
- ② 攻撃と防衛に関する軍事的側面
- ③ 君主の資質
- ④ 君主を待ち受ける運命論

# チェーザレ・ボルジア (1475-1507)

教皇軍総司令官  
教皇アレクサンドル六世の実子  
ヴァレンティーノ公の称号

冷酷非道

ロルカの処刑

セニガリア事件



## チェーザレ軍の動き

- 1499年 イーモラ、フォルリ、ペーザロ、ファエンツァ、リミニを攻略
- 1502年 ウルビーノ、カメリーノを攻略

## チェーザレの思惑とは

フィレンツェ共和国とヴェネツィア共和国の中間地帯

## ロマーニャ

名目上は教皇領 小領主が君主を名乗り支配

### マジョーネの叛乱

主たる傭兵隊長、領主が連合し教皇に対抗して  
ボローニャ進撃を中止させる

- ミラノの動きは
- ヴェネツィアは
- フィレンツェは
  
- マジョーネ派は

ボローニャの君主 ジョヴァンニ・ベンティヴォリオ (1443-1508)

1502年12月 チェーザレ公と和平締結

# イタリアの歴史と文化を読み解くキーワード

- Diversità (多様性)
- Creatività (創造性)
- Furbo であること (生きのびるためのしたたかさ)
  - ・歴史と文化の基盤 → 美的感性
  - ・外交力